

催眠アプリで

憧れの先輩を

メス堕ちさせる話



フルカラー54P

あれは…
僕が初めて先輩と
出会った日のこと

や…
やめて
ください…!!

ははは

こいつの全裸の
写真学校中に
ばら撒いてやろ
うぜ!

お前
ムカつくん
だよ!

や…やだ…

暴れんなよ
大人しくしろ

あう…

おい





ありがとう
ございます…!!

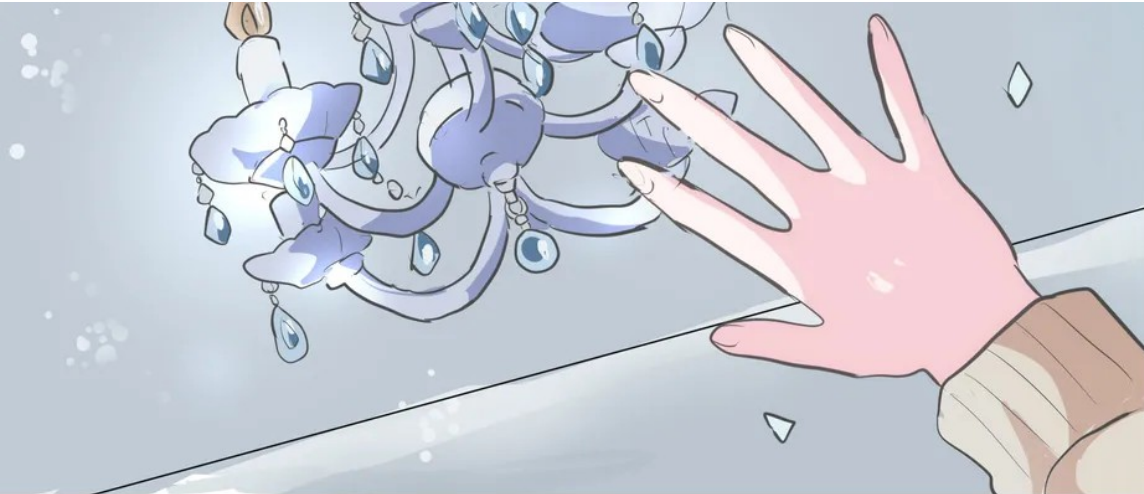


別に…

颯爽と現れて
助けてくれた
先輩は本当に
格好良くて

桜の花が
似合う美しい
人だと思った





あれから僕は
先輩に恋を
してしまった
んだと思う



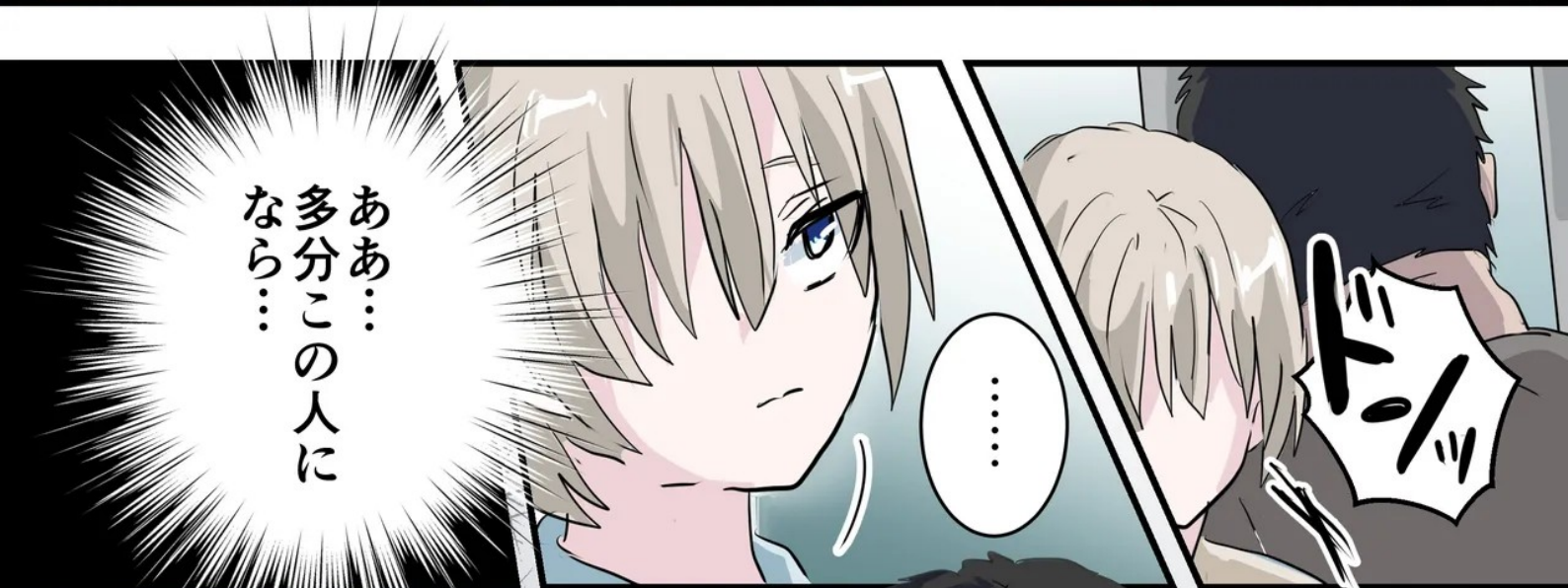
どうしたら先輩も
僕を好きになっ
てくれるだろう…

僕と同じように
先輩にも僕を好きに
なってもらうには…

そうだ…

先輩も僕と
同じ目に遭って
もらえばいいんだ！

シヤ…





ちよつと
この画面

キ

見てくれ
ませんか？



イッー！

先輩…

待って
てね…



あれから
数ヶ月

僕は先輩のことを
ずっと調べていた

家の場所
帰り道の経路…
行動パターンも…

これで準備は
完璧だ

〜

〜

先輩…
あなたの
心も身体も…

僕が絶対に
手に入れる…

SAIMIN

ふふっ

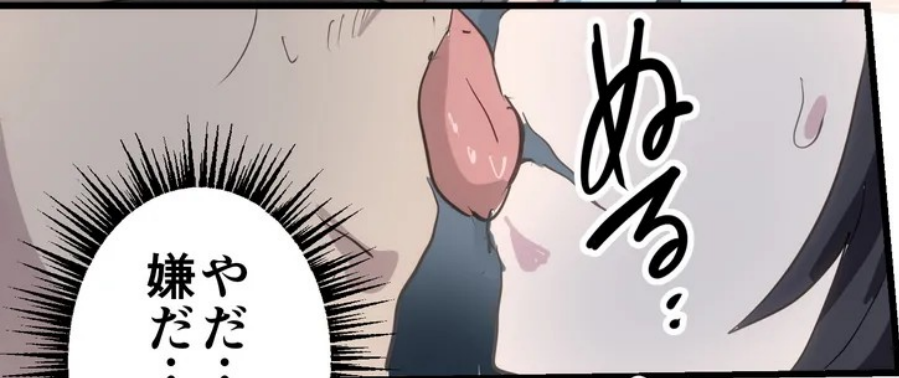
はあ…
はあ…

何なんだよ
あんた…!!



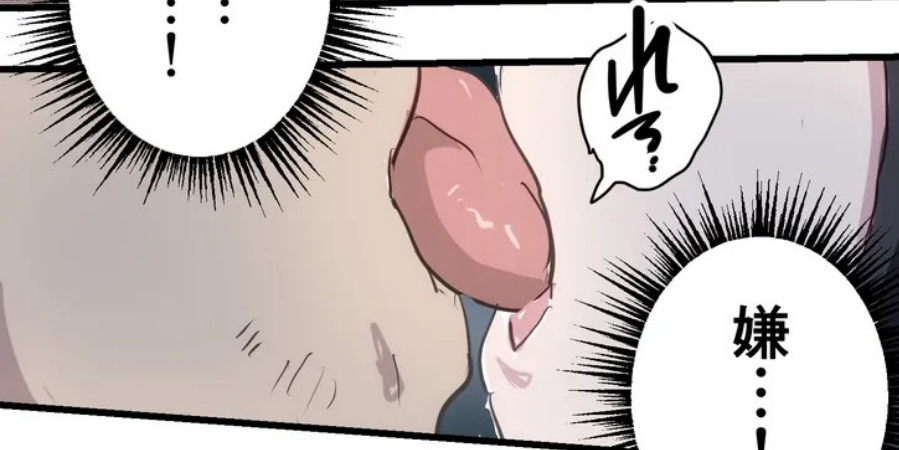
へ...へ...へ

や...いやだ...
来るな...



ぬる...

やだ...
嫌だ...!



れ...

嫌...!



ア...



ム...

!

かわいいねえ
君...



嫌っ…

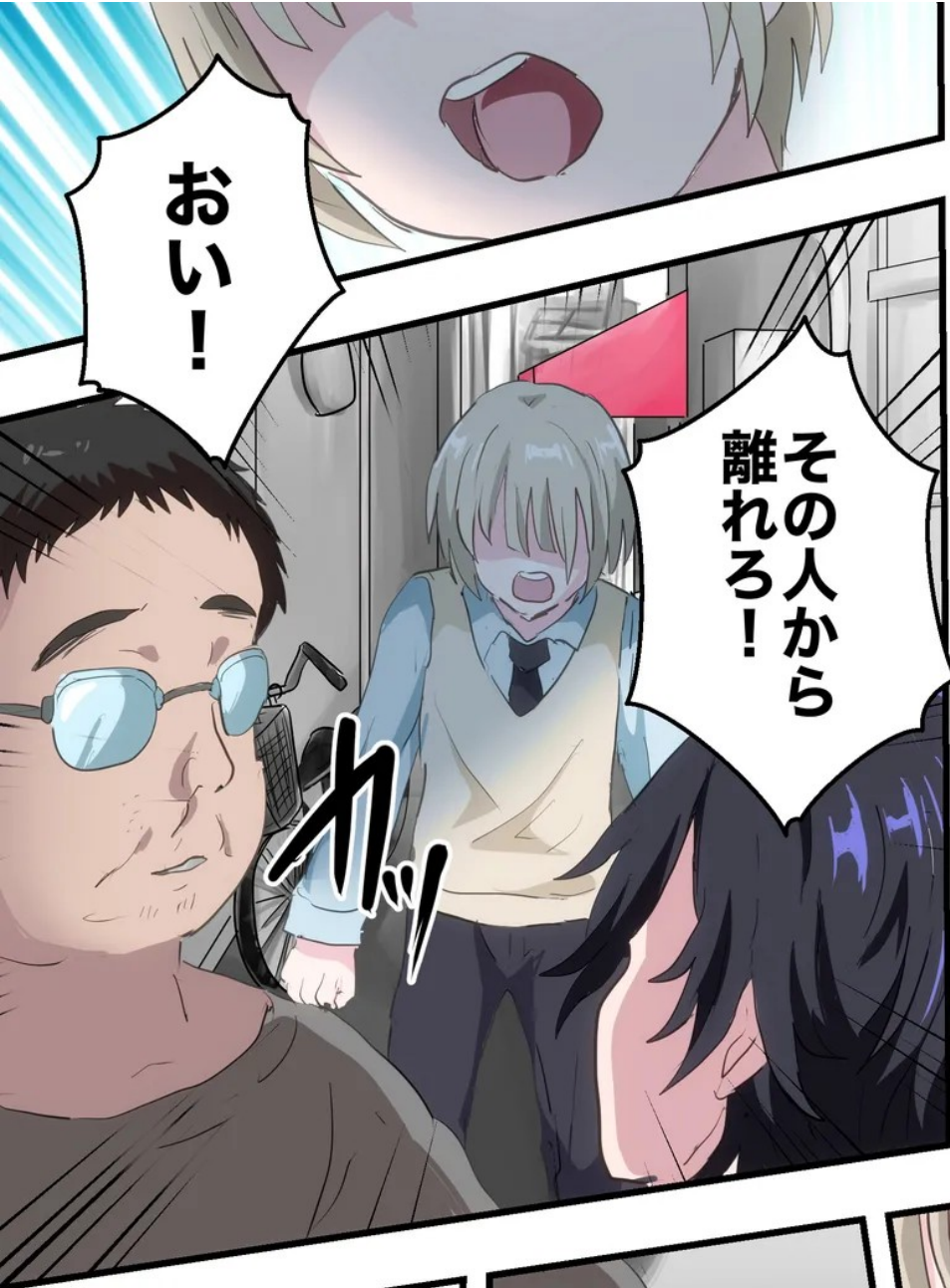


嫌だ…!



怖い…
嫌だ…

気持ち悪い…!



アッ
僕が助けに
来なかったら

大変な
ところ
でしたね

ヾンッ

モヤッ

…あ…ああ
ありがとう

助けて
くれて…

それから
というもの…



俺は何回も
同じような目に
遭うことが続いて



その度に
アイツが
助けにきた



何かが
おかしいことは
分かっていた



ねえねえ先輩
この前の僕
カッコよかった？

アッ
アッ

アッ
アッ

……

アッ
アッ
ヒーロー
みたいだった
でしょ？

アッ
アッ
ぼくのこと
好きになった？

ふふふっ

……

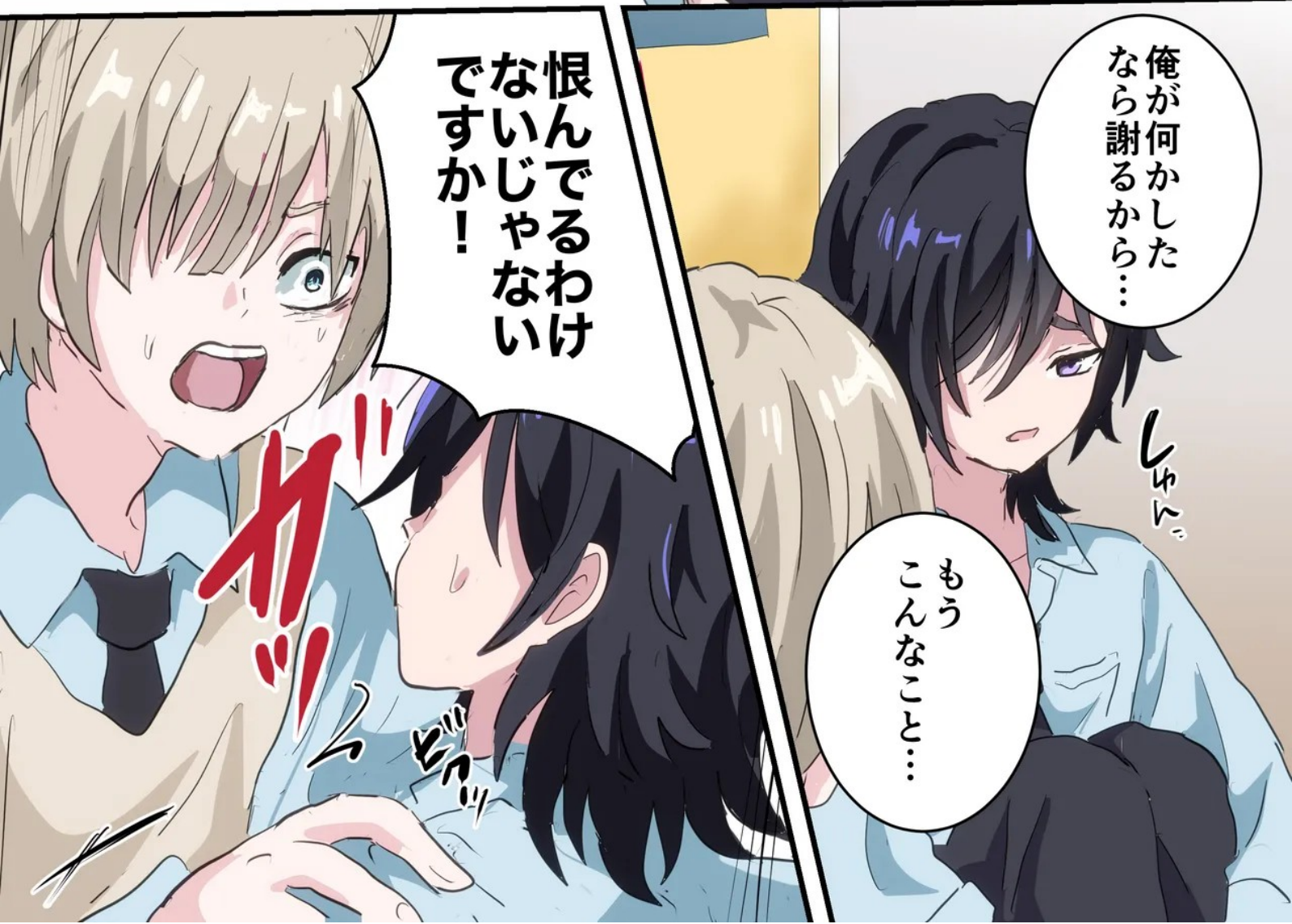


ギョ

え……？

お前……
俺に何か
恨みでも
あるのか？

ハッ



何でも
そんなこと
言うんですか

僕は先輩のこと
助けたかった
だけなのに…

催眠



開始

無理やり
好きになっ
てもらっ
ないか

もういや…
こうなったら…

ズ



何だこれ
身体が…!





先輩!
大丈夫!
ですか!?

ど...どう
しよう...!
先輩...!

う...

せん...







先輩っ！

ああ……っ

カッ
ッ
ッ

ぢゅわん

あっ

何だコイツ
急に……勢いが……

はあ……
先輩……やっと
触れる……！

大好きな先輩……
僕の好きに
できるんだ……！

ぺろ

ぺろ

あ

ちいぽ

先輩…次は
僕のしゃぶって？

カチャ..

カチャ

ドキッ

!

ポン

そんなの
嫌だ…

なのに…
身体が勝手に…

ドキッ

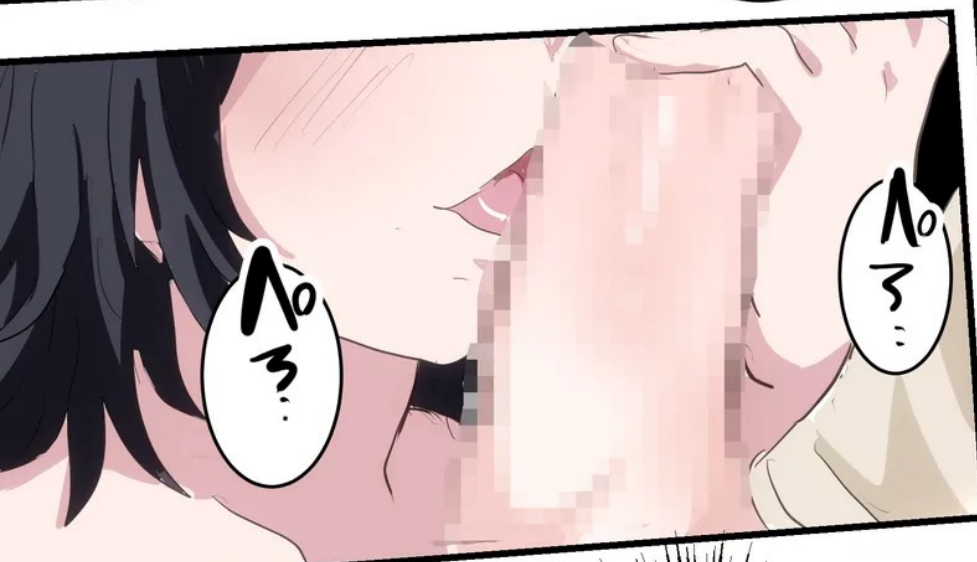
ドキッ

ドキッ

ドキッ



先輩……！



110



110



先輩が…
憧れの冬夜
先輩が…！

もう我慢
できない！

先輩が
僕のちんこ
触ってる…！

んっ…！





あっ…

挿れたい…

もう我慢できない…



あつでも先輩
処女だから…



…あれで
いいか…

何かで
ほぐさない
とな…

先輩の
食べかけ…

フッ

フッ

フッ

こいつ
頭おかしい
だろ…!!

あつ
つめた…!?

ねえ…

お尻叩いて
いい…?

そ…
それ…

へ…





何で俺
こんなこと
されてるんだ…

んあっ!

恥ずかしい…!!
嫌なの…!!



なんで
反応してるん
だ…

変態かよ…

バ
グ

あ...
はあ...
はあ...
はあ...





先輩の
お尻…

最高
ですよ…!

勝手なこと
言って…!

人を
おもちゃ
みたい…!

グ
ッ

ギ
ャ

ハ
ッ

グ
ッ

ハ
ッ

グ
ッ

ハ
ッ

グ
ッ

俺…
イツた…？

こんな
めちゃくちや
にされて…

せんぽ

はあ…

なんだ
今の…

あつ

ガッ
ハ







わあ…先輩
似合ってるよ

ふふ…

僕…
犬飼って
みたかったん
だよ

ハア

ハア

わんっ♡

くそッ…
何でこんなこと
しなきゃいけない
んだよ……!!

あっ…

せつし

デブデブ

じゃあ
このまま
おさんぽしよっか

ぐるっと
一周しよっか

逃げたいのに
勝手に身体が
従って…

わんっ

あ…っ

どうしよう…
身体が…
冷えて…

フワッ

トイレ…
したくなっ
てきた…

あ…っ

ブルッ





あーん

あーん

10
%

自分が
壊れる……!

アア

ビチャ……



ビチャ……

ほら

手伝って
あげるから

やだ……
やだ……!!
絶対嫌……!

そんなこと
されたら……



あつ...



上手に
できて
えらいね



はぁ...

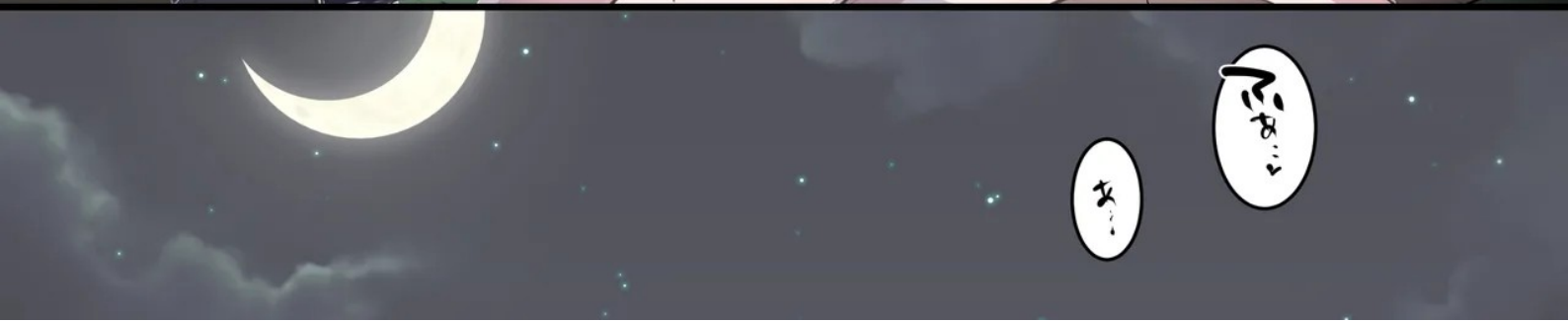
はぁ...



いい子には
ご褒美
あげないと



もっともっと
気持ちよく
なろうね...



ん...

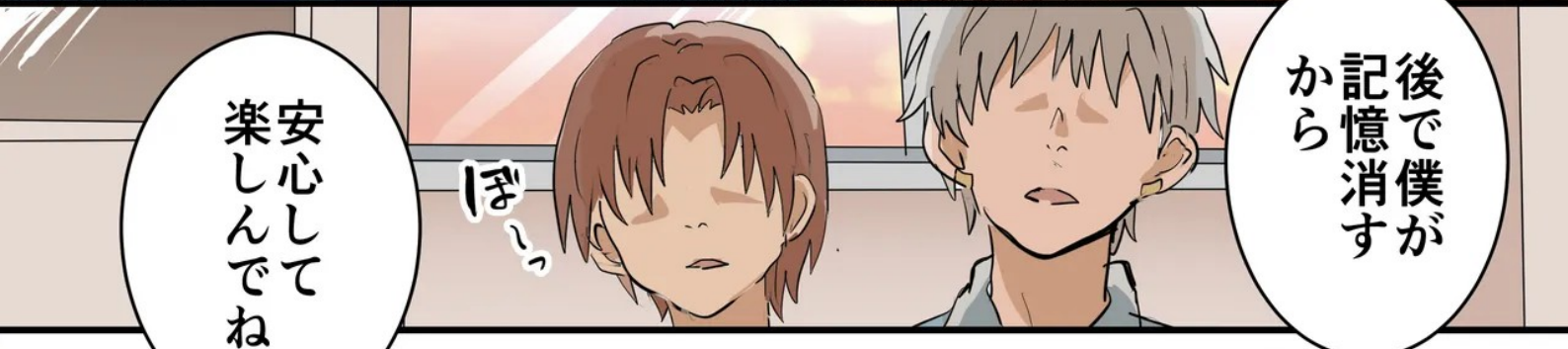
ん...



今日は観客を
用意したんだ

先輩のえっちな
ところ見てもらおう
と思って

っ…



後で僕が
記憶消す
から

ぽっ

安心して
楽しんでね



恥ずかしい
ところ

ドキ

いっぱい
見てもらい
ましようね

ドキ

っ…





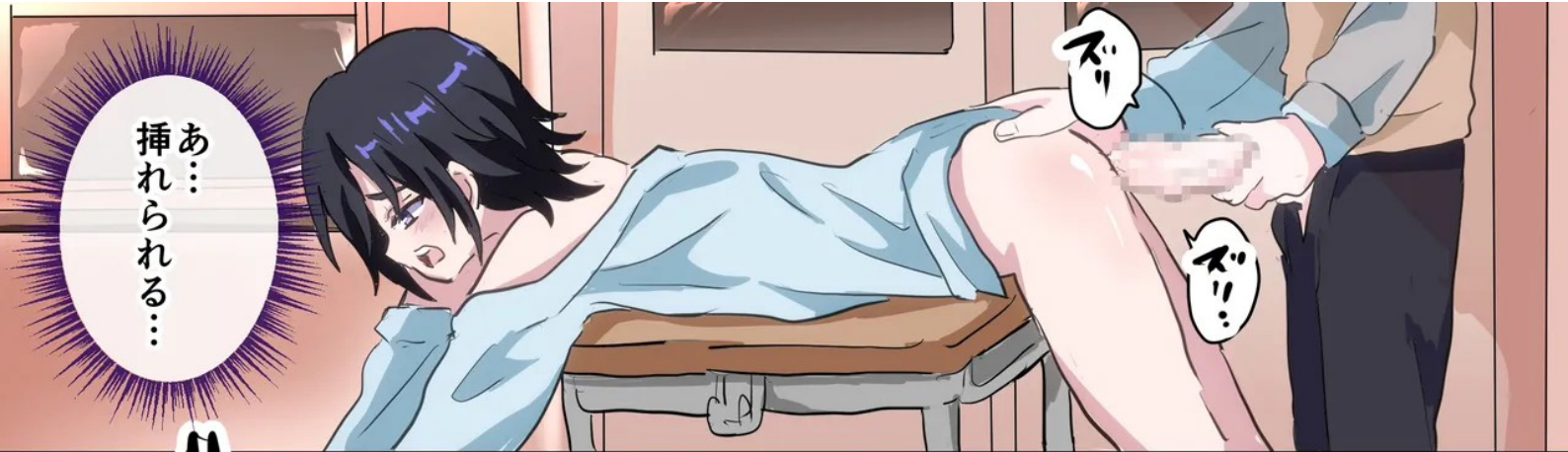
教室でこんな
ところ同級生に
見られるなんて…

恥ずかしくて
今すぐ逃げ出
たいのに…!!

身体が
動かせなくて
…でもそれが…
気持ちよくて…



さあ…先輩
もっと気持ちよ
くなりましょうね



最近アイツに
操られてない
時でも…

はあ

あ

あんなの
おかしいって
頭ではわかってる
のに

ずっと身体が
熱くて仕方が
ない

くちゅ

くちゅ

もつと
もつと

くちゅ

激しく

乱暴に犯して
ほしくて…

ぐんぐん



ああ…
もう俺は

元には
戻れない

ははっ
ははっ



あ…

先輩



ふふ…また
遊んでほし
いんですか？

いい…
もう

それ
使わなくて

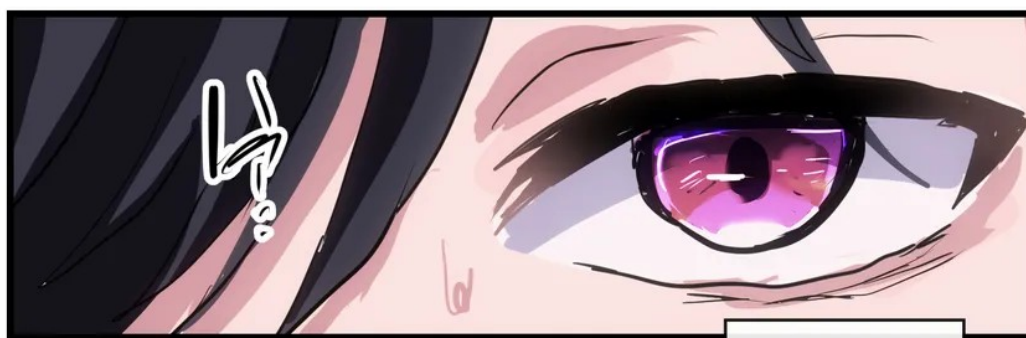


そんなもの
使わなくても

もう俺は
お前のこと
好きだから

ハッ

ハッ



お前のせいで
俺は変わって
しまった

だから

一生…
責任取れよ





ドキ...
はは...
あ...

ドキ...

ハハ...
ハハ...

はは...
はは...
はは...

俺...お前に
ハメられ
すぎたせいで

ここ...
いじんないと
イケなくなつた
んだ...

...っ先輩
エッチすぎ!
もう僕我慢
できないよ...!

ハ...
ふ...

ハハ...
ハハ...





ごめん
先輩!

もう我慢
できない!

ズ

あ!

ッ!

バキ





今思えばこいつの
狂氣的な行動も
狂った愛情も

伝え方がただの
不器用なだけの
純愛だったんだ
だろう



フッ
お前みたいにな奴
受け入れてやれるの
なんて俺だけ
だからな…

だから
一生…

俺に執着
しとけ